



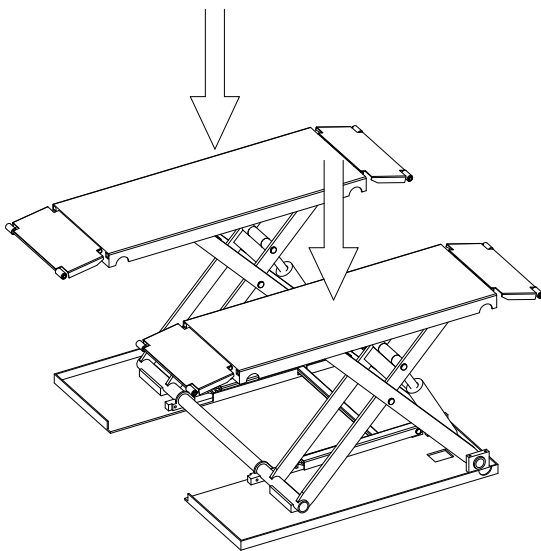
シザーリフトをお使いになる前に

ご利用になる前に必ずお読みください！

● ご注意

- リフトを下降させる場合、DOWNボタンを押し続けてください。ロック解除と共に一度上昇（※1）します。そして、実際に下降するまでのタイマー設定（1～10秒）がされていますので、プラットフォームが下がり終わるまでDOWNボタンを押し続けてください。

（※1）最高点に達している場合は、上死点センサーが働いていますので、上下動作しない時間があります。



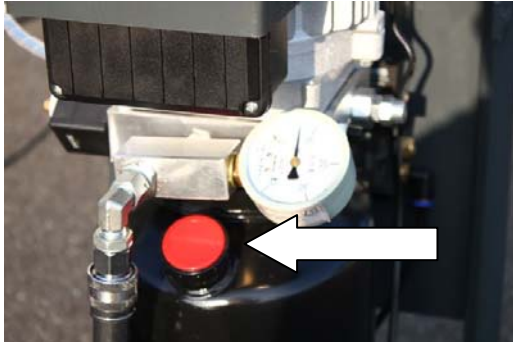
取扱説明書 11 ページ [7. 操作 ロック関係]の補足説明です。

●設置までの簡易説明

○ 設置までの取り付け手順をご説明します。

- ① ポンプユニットのタンクへオイルを充填してください。

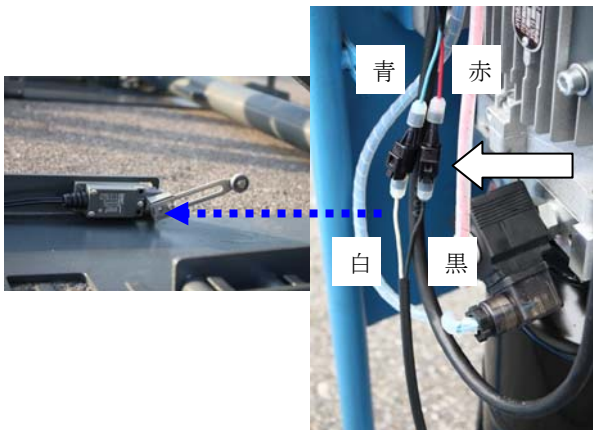
(注) 動作確認を行っていますので、オイルが残っている場合があります。4.5L~6.0Lほど様子を見ながら充填してください。



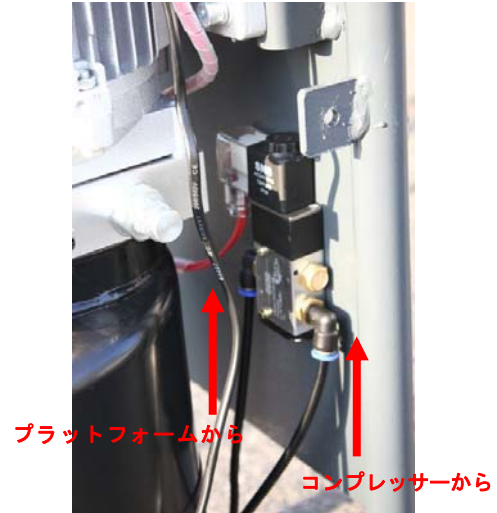
- ② 本体（プラットフォーム部）からの油圧ホースをポンプユニットへ接続してください。



- ③ 上死点センサーを繋ぎます。

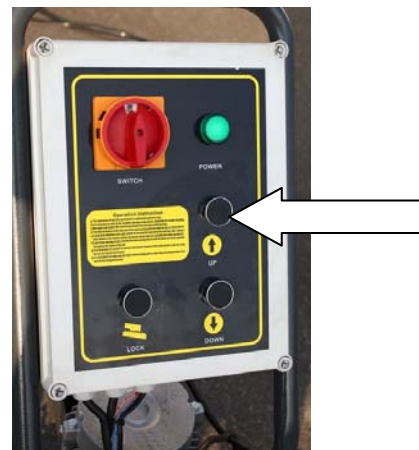


- ④ エアーホースを繋ぎます。



- ⑤ リフトの電圧に合わせて電源プラグを取り付けください。電源を接続したら設置が完了です。

(注) 初めてオイルを入れた後、本体シリンダー内にオイルが行き渡るまでしばらく時間がかかります。リフトが上昇し始めるまで、UP ボタンを押し続けてください。



●車輪の組み立て

○ 車輪の組み立て手順をご説明します。

① シャフト片側の C クリップ (図の赤丸) を外します。



③ 車輪両側に O リングを片側 2 枚入れる。



② シャフトを抜く



④ O リングを入れたらシャフトを通し、C クリップで留めて完成です。



● プラー用車輪の組み立て

○ 車輪の組み立て手順をご説明します。

① 図の赤丸部分に車輪を取り付けます。



③ 同封のOリング(大)12枚の内、4枚を使用します。



② 左右のCクリップとOリング(小)を取り外します。



④ シャフトに車輪、その上からOリング2枚を入れて、Cクリップで留めます。
実機に合わせて、大小のOリングを使用します。写真では、Oリング(大)を左右に2枚ずつ使用しています。



GHML25BG リフト降下速度調整について

- 本製品のリフト降下速度は、2.5tクラスの乗用車を載せた状況を想定して設定されています。従いまして、車両を載せていない状態での降下速度は、非常に低速になり、一見した場合、降下していないかのように見える場合があります。この場合、下図を参照していただき、降下速度の調整を行ってください。



上図の赤丸内の六角ナットを緩め、その中の黒ネジの頭部分を、マイナスドライバーを使用して速度調整をします。(DOWNボタンを押しながら調整するとスピードがわかりやすいです)

時計回り： 降下速度が遅くなります。

反時計回り： 降下速度が速くなります。

ご希望の速度に合わせてから、六角ボルトを締めて固定してください。

※降下速度を速く調整した後に重い車両を載せる場合は、危険ですので必ず再調整してからご使用ください。